

北九州市学校給食審議会議事概要

1 会議名 令和元年度 第3回北九州市学校給食審議会

2 議 題 給食費の改定額について

3 開催日時 令和元年10月2日(水) 13:30~14:30

4 開催場所 小倉北区役所庁舎東棟8階 811会議室

5 出席者氏名

[委員] (12名: 順不同、敬称略)

村上さとこ、天本祐輔、加塩大輔、白水京子、貴志倫子、安倍ちか
小森潤一郎、脇文子、清水良江、遠藤誠一、佐藤文俊、淵上瑞恵

[事務局] (7名)

教育次長、学校支援部長、学校保健課長、ほか関係職員

6 議事要旨

◆「給食費の改定額」について事務局より説明。

◇委 員 ・子どもたちや保護者向けにアンケートをとってはどうかとの委員からの意見に対して、迅速にアンケートを取り、貴重な資料を揃えていただいたことに感謝申し上げます。

◇委 員 ・これまでの審議会資料を見ても、給食費は値上げせざるを得ないと思っていて、負担が増えるのは保護者の方もおそらく理解されており、子どもたちもより良い給食を望んでいると思う。ただ、いきなり大きな上げ幅で値上げするのは抵抗を感じる保護者の方もおられると思うので、案2は妥当だと考える。
・昨日、消費税が上がったこともあり、これからまた何年かの中に物価が上がっていくと対応できるのかと心配は感じているが、今回、提示された案2は妥当かと思う。

◇委 員 ・今回の事務局からの説明や資料を見させていただいた限り、400円値上げでも充実した内容の献立になっているので、保護者の方々もご納得されるのではないかと。
・保護者向けアンケートの回答結果で、給食費値上げに対してそこまで否定

的な意見が無かったことに対しては、ありがたく思っている。子どもたちの「食」について考えられている保護者の方が多くいらっしゃるのだなと考えさせられた。

- ◇委員 ・ 今回の改定案2については、妥当なところだと考えている。
・ この改定案によると牛肉も使用できるようになるとのことだが、肉の産地についてはどうなっているのか。
- ◆事務局 ・ 肉については、国産のものを使っている。九州産のものを中心に使用しており、九州産で揃わない場合は、山口産のものを使用するというように、すべて国産である。
- ◇委員 ・ 昨今、日米貿易交渉により、米国産牛肉が安くなるということだが、米国産牛肉については、人工ホルモン剤が使用されているものがあり、ホルモン依存性がんを誘発する原因ではないかとの指摘もある。もし、今後、国策等で米国産牛肉を消費しようという動きが出てきたときは慎重に対応するようにお願いしたい。
- ◇委員 ・ 私は、前回の審議会では案1に賛成していたが、今回、案2においても、栄養面や子どもの嗜好面、季節感などを工夫して取り入れる献立案が提示されているので、案2に賛成する。
・ 前回、案1に賛成していた理由としては、頻繁に値上げするのは難しいのかと思っていた。指針にも学校給食費について3年を目処に見直すことが望ましいとあり、その時機による価格変動もあるかと思うので、案2に賛成する。
- ◇委員 ・ 保護者のことも考えていただき、感謝する。学校現場を見ている者としては、保護者負担は少ない方がありがたい。
- ◇委員 ・ ご意見等出尽くしたと思う。まだ正式決定ではないが、審議会としては改定案2で給食費の改定について答申することになると考えている。
・ 例えば、実際に案2が採用され、施行された後、経済状況などにより、子どもたちへ安全・安心な給食の提供が維持できない事態が起こりそうであれば、3年ごとに見直すなど、臨機応変に対応していけたらと考えている。

事務局：

北九州市教育委員会事務局学校支援部学校保健課

TEL 093-582-2381